

様式1-14 届出は、農地の取得日からおおむね10ヶ月以内に行ってください。

農地法第3条の3第1項の規定による届出書

片品村農業委員長 様

××年××月××日

- ・原則的に届出者本人が署名
- ・相続人等が複数の場合は全員連名で届出

住所 片品村大字××○○○番地
氏名 片品 花子

ほかに
「法人の合併」「時効」等

印

個人は認印、法人は代表者印

下記農地（採草放牧地）について、相続により所有権を取得したので、農地法第3条の3第1項の規定により届け出します。

ほかに
「賃貸借」等

記

1 権利を取得した者の氏名等

	氏名	住所
届出者	片品 花子	片品村大字××○○○番地

2 届出に係る土地の所在等

所在・地番	地目		面積 (m ²)	備考
	登記簿	現況		
片品村大字××字××○○○	畑	畑	○○○	片品太郎(実父)

3 権利を取得した日（相続の場合は、被相続人の亡くなった日）

××年××月××日

元号

4 権利を取得した事由

- ・相続（遺産分割・包括遺贈・相続人に対する特定遺贈を含む）
- ・法人の合併・分割・時効

5 取得した権利の種類及び内容

所有権

6 農業委員会によるあっせん等の希望の有無

有 ・ 無

※添付書類 全部事項証明書又は登記完了証の写し

(記載要領)

- 1 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。
- 2 届出者の氏名（法人の場合にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 3 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。
- 4 記の2の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
- 5 記の4の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割及び包括遺贈を含む)、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。
- 6 記の5の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。
- 7 記の6の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。